



事業活動実績報告書

施設名	認定こども園 金町幼稚園
教育理念	「丈夫な子」「考える子」「思いやりのある子」
事業の区分 (5領域)	健康 ・ 人間関係 ・ 環境 ・ 言葉 ・ 表現
1 事業名	音楽を通して豊かな感性と表現力を養う
2 実施期間	令和5年 4月 1日 ~ 令和6年 3月 31日

3 取組概要	(取組日) 令和5年 4月 7日 ~ 令和6年 3月 8日	(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること ----- ・毎週金曜日に、専門講師が年齢に合わせた指導を行った ・年齢に合わせて月毎・季節毎に曲や楽器を替えていき、 様々な楽器に触れる機会をつくり、自己表現やあそびの幅 を広げた (タンバリン・鈴・カスタネット・トライアングル・ピアニカ・太鼓 や打楽器・木琴・鉄琴等)	
	(取組日) 令和5年 9月 1日 ~ 令和6年 2月 3日	(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること ----- ・2月に亀有リリオホールで生活発表会を開催し、自己表現 の場とした ・生活発表会で披露したものは、幼稚園教育要領における 音楽劇(オペレッタ)・合奏・合唱で、1歳児がオペレッタ、2歳 児がオペレッタ・合奏、3~5歳児がオペレッタ・合奏・合唱を 披露した	
	(取組日) 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日	(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること -----	
	(取組日) 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日	(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること -----	写真添付 活動内容が分かるもの 取組に関するもの

効果検証報告書

施設名	認定こども園 金町幼稚園
教育理念	「丈夫な子」「考える子」「思いやりのある子」

事業の区分(5領域)	健康 ・ 人間関係 ・ 環境 ・ 言葉 ・ 表現
------------	--------------------------

1 事業名	音楽を通して豊かな感性と表現力を養う
-------	--------------------

2 事業概要	専門講師による指導で、感性を豊かにする音楽を幼少期から経験し、生活発表会の練習・発表の場を通じて表現することの喜び・楽しさを知る
--------	--

計画時	3 実施体制	取組に必要な環境(人員、事業の遂行に必要な技能やノウハウ等)の保有状況 <ul style="list-style-type: none"> ・日常のレッスン時は各クラス担任、専門講師が指導を行う ・生活発表会の際には全職員が準備や運営を行う ・職員の中から毎年生活発表会係を決め、会場の予約・打ち合わせ、楽器や材料の手配、保護者への通知等、運営統括として一年間活動を行う
-----	--------	--

事業後	3についての効果・検証	事業実績から推測される効果や改善点等 ----- <ul style="list-style-type: none"> ・職員と講師、また職員間でも相談し合いながら連携することで、スムーズな運営を行うことができた ・生活発表会の際には、係が運営統括として動きやすくするため、無理のない範囲で人選していくようにする
-----	-------------	--

計画時	4 事業のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・歌うことの楽しさ、表現することの楽しさを日々の保育の中で体感し、生活発表会で披露する ・様々な楽器に慣れ親しみ、音感を習得する ・様々な表現法を経験し、園児一人一人の個性を伸ばす ・イメージを豊かにし、創造性・表現力を養う
-----	----------	---

事業後	4についての効果・検証	事業実績から推測される効果や改善点等 ----- <ul style="list-style-type: none"> ・自分の思いや感じたことを、歌や音、リズムで表現できることを知ることができる ・歌、合奏、音楽劇と多様な表現の仕方に触れた経験が、自分の表したい表現にふさわしい方法を選択する時に役立ち、想像力や自己表現力の向上につながる
-----	-------------	--

5 取組の内容	計画スケジュールを含む詳細な取組内容、経験させたい内容等 <ul style="list-style-type: none"> ・毎週金曜日に、専門講師が年齢に合わせた指導を行う ・講師のピアノに合わせて歌を歌ったり、楽器を演奏する ・年齢に合わせて月毎・季節毎に曲や楽器を替えていき、様々な楽器に触れる機会をつくり、自己表現やあそびの幅を広げる (タンバリン・鈴・カスタネット・トライアングル・ピアノ・太鼓や打楽器・木琴・鉄琴等) ・毎年2月に亀有リリオホールで生活発表会を開催し、自己表現の場とする ・生活発表会で披露するものは、幼稚園教育要領における音楽劇(オペレッタ)・合奏・合唱で、1歳児がオペレッタ、2歳児がオペレッタ・合奏、3～5歳児がオペレッタ・合奏・合唱を披露する ・それぞれの曲や役のイメージが湧くよう、物語の絵本や映像を見せ、イメージしたものを絵に描いたりすることで、想像力を豊かにする
---------	---

事業後	5についての効果・検証	事業実績から推測される効果や改善点等 ----- <ul style="list-style-type: none"> ・個々の子どもの発達や興味に合わせた歌や楽器に触れ、その時の状態に対応する指導者の配慮や働きかけにより、音楽を遊びの中でより楽しむことで、幼児の音楽の感性を育てることができる ・行事では、他学年の演目を見ることができ、次年度への期待感も高まっている
-----	-------------	--

計画時	6 環境構成	<ul style="list-style-type: none"> ・日常のレッスン時は各教室で行う ・1月以降は1階の教室をホールとして開放し、リハーサル等を行う ・教室や用具、楽器等は常時整備点検を行い安全に留意して行う ・子どもたちの体調の様子をよく観察し、無理のないよう指導を行う ・必ず得意・不得意があるため、うまくできない子や理解していない子等、子どもの一人一人に合ったアドバイスや言葉かけを行い、苦手意識をなくしていく ・オペレッタでは、各クラス担任がクラス人数分の衣装・小道具・大道具・バック絵全てを作成する ・衣装や小道具があることによって、表現すること、役になりきることの楽しさを知ってもらい、子ども達がイメージしやすいようにする
	事業後	<p>6についての効果・検証</p> <p>事業実績から推測される効果や改善点等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活発表会間近になると、教室の移動や衣装の着替え等慌ただしい日々を過ごすこととなるため、子どもたちの負担が少なくなるよう、無理のない指導をより心がける ・子どもたちの成長のための指導、行事であるという目的を忘れず、日々の生活の中で幼児らしい様々な表現を引き出し、援助することができるよう心がける
事業後	7 期待される効果 児童の姿	<p>取組を通じて期待される児童の姿や効果等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な楽器に触れ、音を奏でる楽しさを知る ・友だちとリズムを合わせて合奏したり歌を歌うことで、協調性や表現力を養う ・曲や役のイメージを、動きや言葉などで表現したり、演じて遊んだりして楽しさを味わう ・日頃の園生活で培われている創造力や表現力が、生活発表会で十分発揮できるようにする
	7についての効果・検証	<p>事業実績から推測される効果や改善点等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な表現法を経験することにより、個性を伸ばし表現力向上につながる ・音を合わせる、相手の音を受け止めて自分の音を出す、相手とぴったり音を合わせるなど、人との関わりが音によって伝わってくるため、協調性を養うことができる
8 効果検証 総括	<p>事業を通しての感想、今後の教育・保育に向けて</p> <p>生活発表会は、幼少期に亀有リリオホールという大きな舞台で大勢の観客を前にして表現を行うという、他では得難い経験であると思われる。その経験を自信に繋げ、自己表現することの楽しさを学んでほしいと思う。講師も、長年金町幼稚園で指導して下さっており、信頼関係も厚い。職員にも技術や指導法を親切に指導して下さっており、職員のスキルアップにも繋がっている。感性を豊かにする音楽は、幼少期に是非とも経験させてあげたいことの一つであり、当園では様々な楽器に触れる機会をつくったり、オペレッタ(音楽劇)を取り入れ、表現することの楽しさを経験する機会をつくっている。この時期だからこそ必要なことと信じ、今後も指導を続けていくと同時に、園児が楽しく表現できる場である生活発表会に、力を注いでいきたい。</p>	